

令和3年中の交通事故発生状況

区分	人身事故件数		死者数		負傷者数	
	件数	増減数	人数	増減数	人数	増減数
愛知県	24,185	△ 694	117	△ 37	28,631	△ 928
稲沢市	419	26	5	0	470	9

【愛知県の状況】

令和3年の人身事故件数は、令和2年より694件少ない24,185件となり、2.8%の減少となりました。交通事故死者数は117人（同37人減）と減少し、3年連続でワースト1を回避し、7番目となりました。

〔交通事故死亡事故の主な特徴〕

年齢層別では、高齢者（65歳以上）が74人（同6人減）、一般（25～64歳）が36人（同24人減）、若者（16～24歳）が5人（同7人減）、子ども（15歳以下）が2人（同0人増減無）となっており、高齢者の割合が全体の6割を占めています。

当事者別では、歩行者が42人（同18人減）、四輪車が32人（同4人減）、自転車が18人（同11人減）、自動二輪が16人（同5人減）、原動機付自転車が7人（同1人増）の順に多く、歩行者、四輪車の事故が目立ちます。

【稲沢市の状況】

令和3年の人身事故件数は、令和2年より26件多い419件、負傷者数は、令和2年より9人多い475人となりました。交通事故死者数は、令和2年の5人から変わりませんでした。

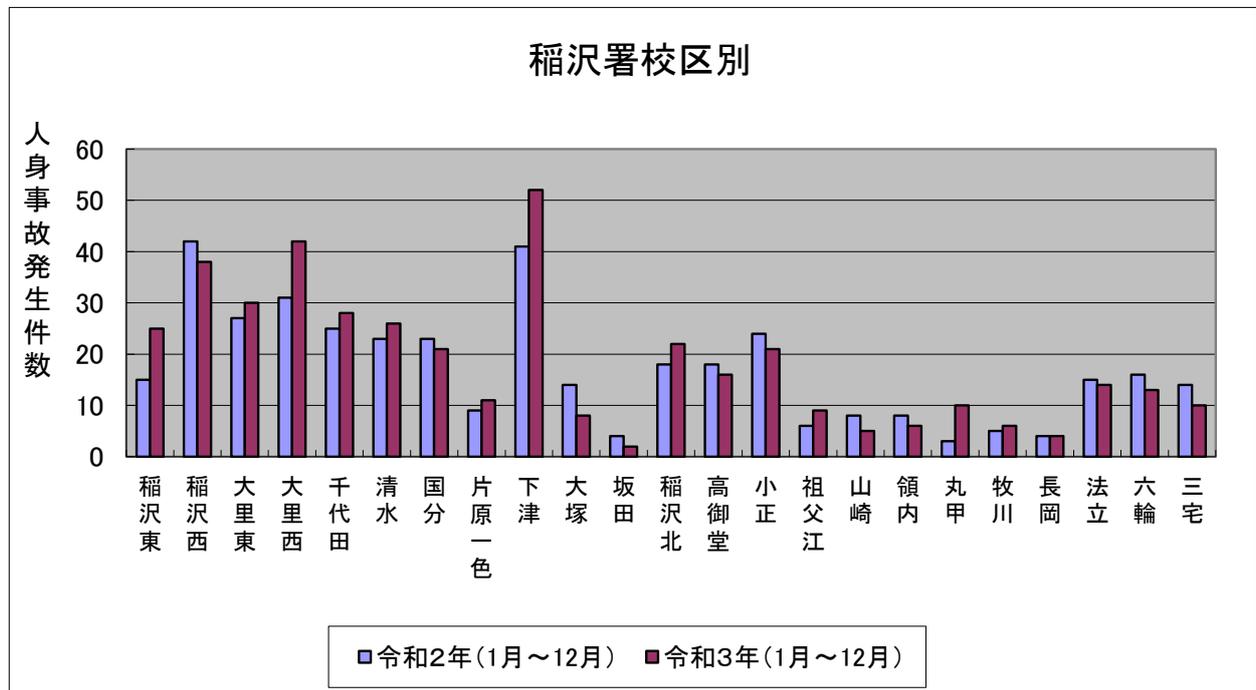
〔交通事故の主な特徴〕

人身事故の類型別では、出合頭事故と追突事故で全体の約65%を占めています。

また、時間帯別では9時から18時、法令違反別では安全不確認や前方不注意、一時不停止、道路形状別では交差点での事故が多くなっています。

地域別では、稲沢342件（同28件増）、祖父江40件（同6件増）、平和37件（同8件減）となっています。

小学校区別では、下津、大里西の順で発生件数が多く、23校区のうち11校区が前年に比べ増加しています。



【事故を起さない 事故に遭わないために】

- ・運転者も歩行者も心にゆとりを持ち、交通マナーを守りましょう。
- ・夜間の外出には、明るい目立つ色の衣服や反射材を着用しましょう。
- ・全席シートベルト・チャイルドシートの着用を徹底し、スピードは控えめにしましょう。
- ・道路を横断する際は、左右をしっかりと確認し、無理な横断はやめましょう。



安全・安心のまち いなざわをつくりましょう。